

令和3年度 施政方針

第116回市議会定例会
で、林時彦市長が令和3年
度の市政の方針を表明しま
した。今年度は、市民が誇
りを持って「帰ってこいよ
」と言えるまち、そして「帰っ
てきたい」「住みたい」と思
えるまちの実現に向けた土
台を築く基礎固めの年とし
ます。

コロナ禍の先の未来に向けて

令和2年度は、新型コロナ
ウイルス感染症という新
たな脅威によって、人と人
が離れなければならぬ社
会になりました。ワクチン
接種の開始により、感染抑
制に向けた明るい兆しがあ
るものの、市民生活への影
響が収束する見通しはまだ
まだ不透明です。

帰って来たくなるまちを目
指す

こうした状況の中で市が
目指すことは、「帰って来た
くなるまち」を作ること。
その土台となるのが①市民
が暮らしやすい丹波市であ
ること②子育て世代・現役
世代が魅力的に感じる丹波
市であること③帰ってこい
よ・帰ってきたいと声かけ
合える丹波市であることの
3点です。

丹波市ならではの環境循環
型社会を目指したグリーン成
長の実現や、デジタル化の推
進、ふるさと移住の促進をは
かり、市民のみなさんとも
にコロナ禍を乗り越える1年
にしていきます。

令和3年度予算の概要

予算は8つの分野でそれ
ぞれ目標を掲げています。

①市民みんなで取り組む安
全・安心できれいなまちづ
くり

ふるさと丹波市の美しい
自然風景を未来につなげて
いくため、ごみの減量に取
り組みます。

②分野横断で取り組む生涯健
康・生涯活躍のまちづくり

健康福祉部門の司令塔と
なる保健師を介護保険課に
配置して、健康施策と介護
予防施策を一体的に実施し、
地域全体で高齢者を支える
まちづくりを実践します。

③希望がかない、みんなで子
育てを応援するまちづくり

赤ちゃんの誕生をお祝い
する気持ちを市産材の木の
おもちゃやごみ袋などの「応
援ギフト」として贈る取り
組みを始めます。

④地域から始める誰もが主役
のまちづくり

自治協議会を中心とした
まちづくりを推進するため、
本来の業務に支障のある事
務負担を軽減するシステム
の導入などを行います。

⑤くらしを支える快適生活の
まちづくり

豪雨による度重なる浸水
被害から市民の生命や財産
を守るため、雨水管理総合
計画の策定を進めます。

⑥産業振興と観光資源を生か
したまちづくり

道の駅丹波おばあちゃん
の里をリニューアルし、さ
らなる観光客の増加と市内
周遊の促進を目指します。

⑦くらしを支える森と農業つ
くり

市島有機センターに新し
い設備を導入し、良質な堆
肥を生産することで、環境
にやさしい農業を推進して
いきます。

⑧一人ひとりに寄り添い、将
来の丹波市を担う人づくり

コロナ禍において次世代
を担う丹波市の子どもたち
の学びが止められること
のないよう、1人1台のタブ
レットパソコンを日常的に
活用した学習を本格的に始
めます。

丹波市長 林時彦



詳細は市ホームページへ
(施政方針)

令和3年度予算をお知らせします

当初予算合計

613億2,620万円

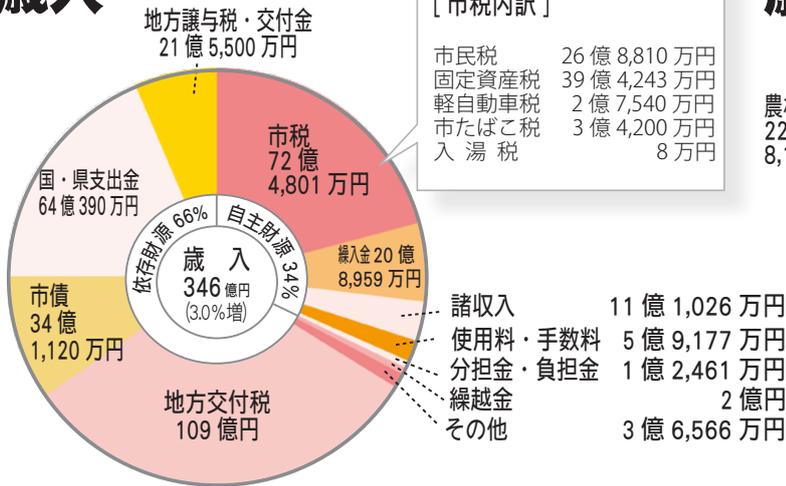
前年度対比
2.7%増

① 一般会計 346億円

前年度対比 3.0% 増

福祉や教育、道路整備などにかかる基本的な会計です。

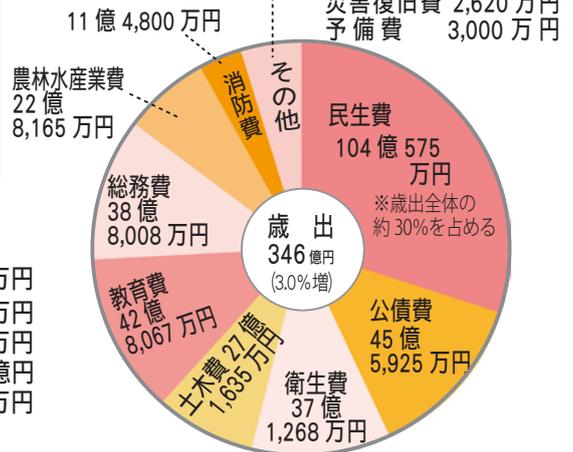
歳入



今年度の歳入

*歳入に占める自主財源（市独自の収入）の比率は約34%で、前年度から約1%減少しています。依然として地方交付税などの依存財源（国や県からの補助など）の比率が高いため、自主財源を増やし、財政基盤を強化する必要があります。

歳出



今年度の歳出

*衛生費は、新型コロナワクチン接種体制確保事業などの増額により、前年度より20.8%増加しています。
*教育費は、中学校統合準備事業などの増額により、前年度より20.1%増加しています。

② 特別会計 158億8,620万円

前年度対比 0.1% 減

特定の事業を行うための会計です。

△は前年度対比減

会計別	主な使い道	予算額	増減率(%)
国民健康保険特別会計事業勘定	国民健康保険加入者を対象とした医療給付	68億6,900万円	0.5
国民健康保険特別会計直診勘定	青垣診療所の運営	2億4,550万円	10.5
介護保険特別会計保険事業勘定	65歳以上で要介護認定を受けた対象者への介護給付	75億1,700万円	△1.2
後期高齢者医療特別会計	75歳以上の方を対象とした医療給付	10億3,100万円	2.8
訪問看護ステーション特別会計	在宅介護支援サービスの提供	4,070万円	△5.1
地方卸売市場特別会計	卸売市場の管理	250万円	△3.8
駐車場特別会計	月極・一時駐車場施設の管理	1,180万円	△3.3
看護専門学校特別会計	丹波市立看護専門学校の運営	1億6,870万円	0.4
合計		158億8,620万円	△0.1

③ 公営企業会計 108億4,000万円

前年度対比 5.9% 増

地方公営企業法の適用を受ける公営企業の会計です。

会計名	主な使い道	予算額	増減率(%)
水道事業会計	施設・設備などの維持管理・水道施設整備など	39億6,400万円	0.9
下水道事業会計		68億7,600万円	9.0
企業会計合計		108億4,000万円	5.9

注1) 公営企業会計の予算額は、収入と支出を比較し、多い方で表示しています。

令和3年度の主な事業

☎ 財政課（本庁舎内） ☎ 88 - 5371

丹波市がめざす8つの分野の目標において、それぞれ主な事業を紹介します。

目標 1 市民みんなで取り組む安全・安心で
きれいなまちづくり

Pick Up! 美しい自然風景を未来につなぐため
ごみの減量に向けた意識改革を推進

ふるさと丹波市の美しい自然風景を未来につなげていくため、第2次環境基本計画を見直し、生物多様性の保全や地球温暖化防止に向けて取り組みます。また、ごみの減量や環境美化に向けた意識改革に取り組み、広報紙で毎月のごみ量をお知らせするなど、市民総がかりでごみを減量するための行動を推進します。（予算額：612万円）



目標 2 分野横断で取り組む生涯健康・生涯
活躍のまちづくり

Pick Up! 保健事業・介護予防を一体的に行い
高齢者の健康で生活を応援

いくつになっても自分らしく暮らしていくためには、健康と生活の両面から高齢者を支援することが重要です。令和3年度からは、後期高齢者医療・国民健康保険・介護予防・健康づくりなどの関係部署が相互に連携し、地域の課題にあったきめ細やかな支援を行います。特に口腔ケアの推進や、積極的な個別面談などを行い、健康寿命を伸ばす取り組みを行います。（予算額：809万円）



目標 3 希望がけない、みんなで子育てを
応援するまちづくり

Pick Up! 子育て世代を応援
妊娠・出産をお祝いするギフトを進呈

妊娠・出産を祝福するとともに、子育て世帯の経済的負担の軽減を図ることを目的に、妊娠期から2歳ごろまでの間にハッピーバースギフトを数回に分けて進呈します。特に出産時のギフトは、丹波市産材の木のおもちゃや赤ちゃん向けの番茶などの市内産品を活用し、市内事業所の活性化も目指します。（予算額：1,241万円）



ハッピーバース
ギフトのイメージ

目標 4 地域から始める誰もが主役の
まちづくり

Pick Up! デジタル化による事務局支援などで
住民自治機能を強化

自治協議会の煩雑な交付金の申請や実績報告を支援するシステムを導入し、事務局の負担軽減を行います。また、市民活動支援センターと連携し、より地域に寄り添った地域づくり支援を行えるように体制を強化します。地域づくり交付金の制度見直しに向けた検討も進めます。（予算額：84万円）



目標 5 暮らしを支える快適生活のまちづくり

Pick Up! 安心安全な暮らしのために
浸水対策の検討

近年頻発している集中豪雨による浸水被害から市民の生命や財産を守るため、「雨水管理総合計画」を定め、対策を実施すべき区域や、優先順位、整備スケジュールなどについて検討します。(予算額: 900万円)



目標 7 暮らしを支える森と農業づくり

Pick Up! 環境にやさしい農業を推進
有機センターの設備を改修

市内の畜産農家から排出された牛ふんを堆肥化して販売する「市島有機センター」が老朽化してきたため、発酵棟施設の機械設備を改良します。今まで以上に良質な堆肥を生産するとともに、さらに環境にやさしい農業を推進します。(予算額: 8,158万円)



市島有機センター

目標 6 産業振興と観光資源を生かしたまちづくり

Pick Up! 道の駅から地域活性化を目指して
「丹波おばあちゃんの里」をリニューアル

春日インターチェンジ周辺に位置する「丹波おばあちゃんの里」は、丹波市を訪れる人にとっての玄関口となっています。今年度は物産館の売り場面積を2倍に拡張し、新たに観光情報センターを設置。公園遊具やEV急速充電設備の設置も行い、安心して快適に楽しむことができる施設にリニューアルし、さらなる観光客の増加を目指します。(予算額: 1億4,587万円)



目標 8 一人ひとりに寄り添い、将来の丹波市を担う人づくり

Pick Up! コロナ禍での学びに対応
小中学校でのICT教育を強化

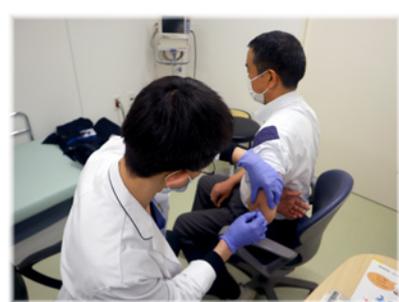
昨年度配置した1人1台のタブレットパソコンを日常的に活用した学習が本格的に始まり、1人ひとりの可能性を伸ばす教育を実践します。また、各校に配置したスタッフが学校施設の消毒作業を担うなど、感染拡大防止に十分留意しつつ、子どもたちの教育環境を整えます。(予算額: 1,811万円)



令和3年度のその他の事業

Pick Up! 新型コロナウイルス対策
ワクチン接種を推進

新型コロナウイルス対策のワクチン接種が迅速かつ安全に行えるように、関係機関と連携して実施体制を整え、順次接種を行います。(予算額: 3億6,374万円)



事業の詳細は市ホームページへ
(予算ガイド)

